



講演会冒頭では、日本の人口分布や、来沖する観光客の統計など、観光の視点から、しょうがいがある方、高齢の方がかかえる「ストレス」に気づき、解消していくことへのメリットについて説明がありました。



見えやすい色づかいとは

視覚ゴーグルで
高齢者の方の見えづらさを体感



「クロックポジション」
時計の時間を使って、
物の位置を伝える方法

視覚に障がいがある方の
ヘルプを求めるサイン
見かけた際には、困りごと
がないか声かけを。



「UDトーク」の紹介

- ・会話を文字に
- ・多言語の翻訳
- ・文字は学年に合わせた漢字変換
- ハンディ、世代、国を超える
コミュニケーションツール

講演会終了後には、参加者の
皆さんで名刺交換が行われ
ました。



参加者の皆さんの声(※ 一部)

☆すべてのビジネスに「福祉」の視点が必要で、そこにポイントをあてることがビジネスとしても発展することが良く理解できました。

☆障がい者、高齢者にも優しい職場づくりを心がけたいと思います。

☆障がい者、高齢者に対する理解の大切さについて勉強になりました。「優しい想像力」もいい言葉でした。

☆目の不自由な方の困っている時の合図など、声かけの大切さを学びました。